

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第1区分
 【発行日】令和7年2月21日(2025.2.21)

【国際公開番号】WO2022/171656
 【公表番号】特表2024-509701(P2024-509701A)
 【公表日】令和6年3月5日(2024.3.5)
 【年通号数】公開公報(特許)2024-041
 【出願番号】特願2023-547272(P2023-547272)

【国際特許分類】

10

- C 1 2 N 15/13(2006.01)
- C 0 7 K 16/46(2006.01)
- C 1 2 N 15/63(2006.01)
- C 1 2 N 5/10(2006.01)
- C 1 2 P 21/08(2006.01)
- C 1 2 Q 1/06(2006.01)
- A 6 1 P 35/00(2006.01)
- A 6 1 P 35/04(2006.01)
- A 6 1 P 29/00(2006.01)
- A 6 1 P 43/00(2006.01)
- A 6 1 K 39/395(2006.01)
- A 6 1 K 35/76(2015.01)
- A 6 1 K 35/12(2015.01)
- A 6 1 P 17/06(2006.01)
- A 6 1 P 19/02(2006.01)
- A 6 1 P 35/02(2006.01)
- A 6 1 K 48/00(2006.01)
- G 0 1 N 33/53(2006.01)
- G 0 1 N 33/531(2006.01)

20

【F I】

30

- C 1 2 N 15/13
- C 0 7 K 16/46 Z N A
- C 1 2 N 15/63 Z
- C 1 2 N 5/10
- C 1 2 P 21/08
- C 1 2 Q 1/06
- A 6 1 P 35/00
- A 6 1 P 35/04
- A 6 1 P 29/00
- A 6 1 P 43/00 1 1 1
- A 6 1 K 39/395 D
- A 6 1 K 39/395 N
- A 6 1 K 39/395 E
- A 6 1 K 39/395 T
- A 6 1 K 35/76
- A 6 1 K 35/12
- A 6 1 P 17/06
- A 6 1 P 19/02
- A 6 1 P 29/00 1 0 1
- A 6 1 P 35/02

40

50

A 6 1 K 48 / 00
 G 0 1 N 33 / 53 D
 G 0 1 N 33 / 53 1 A

【手続補正書】

【提出日】令和7年2月7日(2025.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

10

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列番号13のVHアミノ酸配列の重鎖相補性決定領域1(CDR-H1)、CDR-H2、およびCDR-H3アミノ酸配列を含む、重鎖可変領域(VH)と、

配列番号47のVLアミノ酸配列の軽鎖相補性決定領域1(CDR-L1)、CDR-L2、およびCDR-L3アミノ酸配列を含む、軽鎖可変領域(VL)と、

を含む単離された抗体であって、

前記VHが配列番号13のアミノ酸配列を含む、および/または前記VLが配列番号47のアミノ酸配列を含む、抗体。

20

【請求項2】

前記抗体が、

配列番号1または配列番号4のCDR-H1アミノ酸配列、

配列番号2または配列番号5のCDR-H2アミノ酸配列、および

配列番号3または配列番号6のCDR-H3アミノ酸配列

を含む、請求項1に記載の抗体。

【請求項3】

前記抗体が、

配列番号7または配列番号10のCDR-L1アミノ酸配列、

配列番号8またはYTSのCDR-L2アミノ酸配列、および

配列番号9または配列番号12のCDR-L3アミノ酸配列

を含む、請求項1に記載の抗体。

30

【請求項4】

前記抗体が、

配列番号1または配列番号4のCDR-H1アミノ酸配列、

配列番号2または配列番号5のCDR-H2アミノ酸配列、

配列番号3または配列番号6のCDR-H3アミノ酸配列、

配列番号7または配列番号10のCDR-L1アミノ酸配列、

配列番号8またはYTSのCDR-L2アミノ酸配列、および

配列番号9または配列番号12のCDR-L3アミノ酸配列

を含む、請求項1に記載の抗体。

40

【請求項5】

前記抗体が、それぞれ配列番号1、配列番号2、配列番号3、配列番号7、配列番号8、および配列番号9のCDR-H1、CDR-H2、CDR-H3、CDR-L1、CDR-L2、およびCDR-L3アミノ酸配列を含む、請求項1に記載の抗体。

【請求項6】

前記抗体が、それぞれ配列番号4、配列番号5、配列番号6、配列番号10、YTS、および配列番号12のCDR-H1、CDR-H2、CDR-H3、CDR-L1、CDR-L2、およびCDR-L3アミノ酸配列を含む、請求項1に記載の抗体。

【請求項7】

50

前記抗体が、重鎖定常領域、またはそのFc領域を含む、請求項1に記載の抗体。

【請求項8】

前記重鎖定常領域が、ヒトIgG1、ヒトIgG2、ヒトIgG3、およびヒトIgG4からなる群から選択される、請求項7に記載の抗体。

【請求項9】

前記重鎖定常領域がヒトIgG4である、請求項7に記載の抗体。

【請求項10】

ヒトIgG4重鎖定常領域のアミノ酸配列が、EUナンバリングシステムに従って番号付けされた位置228にPを含む、請求項9に記載の抗体。

【請求項11】

ヒトIgG4重鎖定常領域のアミノ酸配列が、配列番号56のアミノ酸配列もしくは配列番号56に対して少なくとも95%の配列同一性を有するバリエーションのアミノ酸配列からなる、またはそれを含む、請求項9に記載の抗体。

【請求項12】

前記抗体が軽鎖定常領域を含む、請求項1に記載の抗体。

【請求項13】

前記軽鎖定常領域が、ヒトカッパ定常領域である、請求項12に記載の抗体。

【請求項14】

ヒトカッパ軽鎖定常領域のアミノ酸配列が、配列番号57のアミノ酸配列もしくは配列番号57に対して少なくとも95%の配列同一性を有するバリエーションのアミノ酸配列からなる、またはそれを含む、請求項13に記載の抗体。

【請求項15】

重鎖可変領域(VH)および軽鎖可変領域(VL)を含む単離された抗体であって、前記VHおよび前記VLが、それぞれ配列番号13および配列番号47のアミノ酸配列を含む、抗体。

【請求項16】

前記抗体が、重鎖定常領域、またはそのFc領域を含む、請求項15に記載の抗体。

【請求項17】

前記重鎖定常領域が、ヒトIgG1、ヒトIgG2、ヒトIgG3、およびヒトIgG4からなる群から選択される、請求項16に記載の抗体。

【請求項18】

前記重鎖定常領域がヒトIgG4である、請求項16に記載の抗体。

【請求項19】

ヒトIgG4重鎖定常領域のアミノ酸配列が、EUナンバリングシステムに従って番号付けされた位置228にPを含む、請求項18に記載の抗体。

【請求項20】

前記抗体が軽鎖定常領域を含む、請求項15に記載の抗体。

【請求項21】

前記軽鎖定常領域が、ヒトカッパ定常領域である、請求項20に記載の抗体。

【請求項22】

重鎖および軽鎖を含む単離された抗体であって、前記重鎖および前記軽鎖が、それぞれ配列番号58および配列番号59のアミノ酸配列を含む、抗体。

【請求項23】

請求項1に記載の抗体のVHおよび/もしくはVL、または重鎖および/もしくは軽鎖をコードする、核酸分子または複数の核酸分子。

【請求項24】

請求項23に記載の核酸分子または複数の核酸分子を含む、ベクターまたは複数のベクター。

【請求項25】

請求項23に記載の核酸分子または複数の核酸分子を含む、宿主細胞。

10

20

30

40

50

【請求項 26】

請求項 1 に記載の抗体、または前記抗体をコードする核酸分子もしくは複数の核酸分子、ならびに薬学的に許容される希釈剤、担体、および / もしくは賦形剤を含む、組成物。

【請求項 27】

抗体を産生する方法であって、前記核酸分子または複数の核酸分子が発現され抗体が産生されるように、適切な条件下で請求項 25 に記載の宿主細胞を培養することを含む、方法

【請求項 28】

対象において S 1 0 0 A 4 の活性を阻害する方法における使用のための、請求項 1 ~ 2 2 のいずれか一項に記載の抗体、請求項 23 に記載の核酸分子もしくは複数の核酸分子、請求項 24 に記載のベクターもしくは複数のベクター、請求項 25 に記載の宿主細胞、または請求項 26 に記載の組成物であって、前記方法が、前記抗体、前記核酸分子もしくは複数の核酸分子、前記ベクターもしくは複数のベクター、前記宿主細胞、または前記組成物を、前記対象に投与することを含む、抗体、核酸分子もしくは複数の核酸分子、ベクターもしくは複数のベクター、宿主細胞、または組成物。

10

【請求項 29】

対象において S 1 0 0 A 4 媒介性病態を治療する方法における使用のための、請求項 1 ~ 2 2 のいずれか一項に記載の抗体、請求項 23 に記載の核酸分子もしくは複数の核酸分子、請求項 24 に記載のベクターもしくは複数のベクター、請求項 25 に記載の宿主細胞、または請求項 26 に記載の組成物であって、前記方法が、前記抗体、前記核酸分子もしくは複数の核酸分子、前記ベクターもしくは複数のベクター、前記宿主細胞、または前記組成物を、前記対象に投与することを含む、抗体、核酸分子もしくは複数の核酸分子、ベクターもしくは複数のベクター、宿主細胞、または組成物。

20

30

40

50